

人間環境大学大学院

平成29年度
学生募集要項

人間環境学研究所
人間環境専攻(修士課程)

人間環境大学大学院

人間環境学研究科 人間環境専攻（修士課程）

・人間環境研究指導分野 ・臨床心理研究指導分野 ・日本文化研究指導分野

教育・研究の理念

人間にとっての「環境」とは、単にその中に存在し活動するといった意味をもつだけでなく、自らが創造し利用するといった意味ももっています。しかし、地球温暖化や家庭崩壊といった現代社会の抱える問題に代表されるように、人間と環境の関係は危機的な状況にあります。そして、このような結果を招いた背後には、人間と環境の関わりを単純な関係に還元して理解してきた近代科学や学問研究のありかたに根本的な問題があると考えられます。

このような認識に立脚して、人間と環境の関わりを問い直し、学問の根本からの改革を実現していくことが、本研究科の研究・教育の目的となります。そして、今日の教育やモラルの問題が、教養教育、人格教育の欠如にあるという認識のもとに、人類社会に貢献する人格の育成にも積極的に取り組んでいきます。

教育・研究の特色

人間と環境の関わりについて総合的に研究することを目的として、本研究科では、未来、現在、過去といった三つのアスペクトから研究・教育をすすめていきます。

第一のアスペクトは、科学技術や経済活動の発展と地球環境の保護といった対立する問題の解決に取り組み、豊かな未来を創出するために有効な方法を見出すことです。第二のアスペクトは、現代社会が陥っている精神の危機的状況を分析し、その危機を克服していくことです。そして第三のアスペクトは、人間がこれまでの歴史のなかで形成してきた技術、芸術、文学、思想などの文化環境を振り返って考察することです。

本研究科では、これらの三つのアスペクトに対応して、人間環境研究指導分野、臨床心理研究指導分野、日本文化研究指導分野という三分野の科目群を設け、それらの分野での横断的かつ総合的な研究を可能にするカリキュラムが編成されています。学生は、研究指導を受ける教員が担当する演習・実習科目や講義科目を受講するだけでなく、三分野すべての科目を受講することによって、「人間環境学」を修めることとなります。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

人間環境学研究科

人間環境学研究科では、人間環境に関する専門的な知識と技能を修得しつつ、総合的かつ創造的に学問を探究することができ、研究諸課題の発見とその解決に向けて主体的に取り組むことのできる人を求める。

1. 募集研究科、専攻、指導分野及び募集定員

研究科	専攻	指導分野	募集定員
人間環境学研究科	人間環境専攻(修士課程)	人間環境研究指導分野 臨床心理研究指導分野 日本文化研究指導分野	8名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 学校教育法104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。
- (6) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学院において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者。
- (7) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。
- (8) 専修学校の専門課程（修業期限が4年以上であること、及びその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
- (9) 平成29年3月31日までに、上記のいずれかの資格を取得する見込みのある者。

※出身大学（または出身大学院）で専攻した分野と異なる分野であっても、上記の出願資格に該当していれば出願可能です。

※上記（7）により出願を希望する者は、本学が出願資格の認定を行います。出願資格審査を希望する者は、各入試日程の出願開始日までに関係書類の提出が必要となります。詳しくは、入試・広報部まで問い合わせてください。

※身体に障がいのある者で、受験時や入学後の学習に際して、特別の対応や配慮を希望する場合は、出願前に必ず入試広報部に相談をしてください。

3. 出願書類

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙）
 - ・入学検定料を納入のうえ、振替払込受付証明書を貼付してください。
 - ・写真1枚（縦4cm×横3cm、最近3ヶ月以内に撮影のもの、裏に氏名を記入し、入学試験志願票☑票（試験照合票）に貼付してください）
- (2) 履歴書（本学所定用紙）
- (3) 出身大学の成績証明書（出身大学が出願日よりさかのぼって、3ヶ月以内に作成・捺印したもの）
 - ・編入学等により最終学歴の証明書に認定となっている場合は、編入前の大学の成績証明書も併せて提出してください。
 - ・大学院修士課程を修了された方および修了見込みの方は、修士課程成績証明書も併せて提出してください。
- (4) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学が作成・捺印したもの）
- (5) 研究計画書（本学所定用紙で1,200字程度で記入のこと。ワープロ等で作成し、記載してもよい）

(注) 改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）を添付してください。

※個人情報保護について

出願書類等に記入された個人情報は、本学入学試験及び入学手続に係る事項のために使用するものです。本人の同意を得ることなく、上記以外の目的に使用することはありません。

4. 入学検定料 35,000円

本学所定の「振替払込用紙」を使用して、ゆうちょ銀行または郵便局で払い込んでください。その際「振替払込受付証明書」を受け取り、それを「入学試験志願票A票」の裏面に貼付してください。

一旦納入された入学検定料は一切返還いたしません。

5. 入試日程、試験地等

	出願期間	入試日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
I期	平成28年9月5日(月) ～9月26日(月) ※締切日当日必着 ※出願締切日に限り本学 岡崎キャンパス窓口持参可 (9:00～17:00)	平成28年 10月8日(土)	本学 (岡崎)	平成28年 10月13日(木)	平成28年 10月28日(金)
II期	平成29年1月5日(木) ～1月23日(月) ※締切日当日必着 ※出願締切日に限り本学 岡崎キャンパス窓口持参可 (9:00～17:00)	平成29年 1月29日(日)	本学 (岡崎)	平成29年 2月9日(木)	平成29年 2月24日(金)

- ・入試結果については、受験者本人に速達郵便にて通知します。
- ・合格発表日の13:00に、本学ホームページ(PC・携帯)で合格者を発表します。
※入試結果に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

6. 選考方法及び時間

- 選考方法** 二段階選抜を行います。第一次選考に合格した者のみ第二次選考を受験することができます。
- 第一次選考 ・専門科目筆答試験
・外国語筆答試験
- 第二次選考 ・面接

入試スケジュール

9:15 入室完了

試験時間	科目	試験内容補足
〈第一次選考〉 9:30～11:00	専門科目筆答試験 (150点)	<p>受験科目は入学を希望する研究指導分野の指定する科目の中から願書提出時に届け出てください。その後の変更はできません。 ※辞書の使用は不可</p> <p>○ 人間環境研究指導分野の授業科目を希望する場合は、次のいずれかの科目を受験してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・哲学・倫理学 ・化学 ・経済学 ・会計学 <p>○ 臨床心理研究指導分野を希望する場合は次の科目を受験してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理学 臨床心理学、教育心理学、基礎心理学の各分野に関する学力を問う。 <p>○ 日本文化研究指導分野の授業科目を希望する場合は、次のいずれかの科目を受験してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本教育史 ・日本史 ・日本近世教育文化論

試験時間	科目	試験内容補足
11:30~12:30	外国語筆答試験 (100点)	英語 なお、英語の辞書(複数)を持ち込み、利用することができます。 (ただし、電子辞書や専門分野の辞書は不可)
14:30	第一次選考合格発表	指定場所にて、結果の掲示を行います。
<第二次選考> 14:45~	面接	大学院での研究計画などに関して面接を行います。

7. 学生納付金

学費種別	人間環境大学卒業生		その他の大学の卒業生		2年次	
	1年次		1年次			
	入学手続時	9月	入学手続時	9月	4月	9月
入学金	150,000円	—	200,000円	—	—	—
前期授業料	300,000円	—	300,000円	—	300,000円	—
後期授業料	—	300,000円	—	300,000円	—	300,000円
前期教育充実費	100,000円	—	100,000円	—	100,000円	—
後期教育充実費	—	100,000円	—	100,000円	—	100,000円
上記合計	550,000円	400,000円	600,000円	400,000円	400,000円	400,000円

【学生納付金の返還について】

大学院入試の合格者で、入学金・前期授業料・前期教育充実費を納入後、平成29年3月31日(金)17:00までに入学辞退を申し出た者に限り、入学金を除く入学手続納入金を返還いたします(振込手数料本人負担)。

上記の他に、下記諸費用が必要となります(平成28年度実績)。

・ 学生教育研究災害傷害保険料(2年分)	1,750円
・ 学研災付帯賠償責任保険Aコース保険料(2年分)	680円
・ 健康診断自己負担分	1,100円
・ 学生証作成費	1,700円
合計	5,230円

平成29年度の諸費用については、諸般の事情により変更される場合があります。

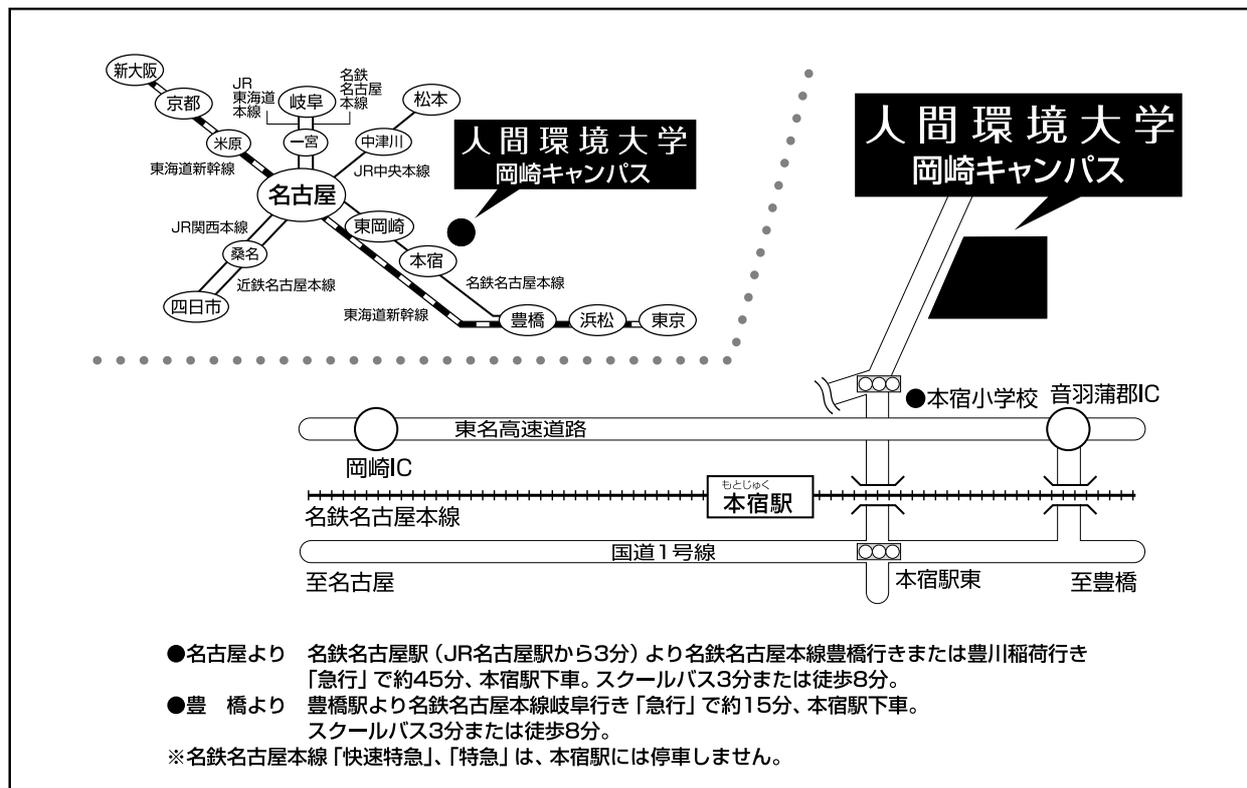
※なお、入学後、さらに実験・実習を受講する場合には、実験・実習費が必要となります。

8. 受験に関する注意

受 験 票	<p>受験票が試験実施日2日前までに到着しない場合は、入試・広報部まで問い合わせてください（TEL 0564-48-7811）。</p> <p>受験票が到着したら、受験番号の記載を確認してください。</p> <p>郵送による受験票の返送が間に合わない場合には</p> <p>①出願を受理した旨を電話にて連絡します。</p> <p>②受験票は試験当日、試験会場の受付で渡します。</p> <p>受験票は試験の当日に必ず持参し、合格発表・入学手続まで大切に保管してください。</p>
遅刻について	<p>試験開始後15分以上遅刻した者は受験できません。ただし、天候の不順による交通機関の遅延、交通機関の事故などにより、やむを得ず定刻までに試験会場に到着できない場合は、入試・広報部まで連絡をして指示を受けてください。その他の理由で遅れる場合も、入試・広報部まで連絡をして指示を受けてください。</p>
試 験 室 へ の 入 場	<p>受験票を提示して入場してください。</p> <p>受験票を忘れた場合は、係員にその旨を申し出てください。</p> <p>受験票のない者及び受験者以外は、原則として入場できません。</p> <p>受験番号により指定された場所に着席し、受験票を机の上に置いてください。</p>
交 通 手 段	<p>試験会場へは、必ず公共の交通機関を利用してください。</p>
持 ち も の 筆 記 用 具	<p>①受験票</p> <p>②筆記用具は、HBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、鉛筆けずり（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）を使用できます。</p> <p>③下敷、定規、計算機・辞書機能つき時計等は使用できません。</p> <p>④監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、耳栓は使用できません。</p> <p>⑤外国語の辞書（電子辞書は不可）</p>
そ の 他	<p>試験室では、携帯電話・スマートフォンの電源を切ってください。</p> <p>不明な点、忘れ物などがあれば係員に申し出てください。</p>

人間環境大学

交通アクセス



岐阜	名鉄 岐阜駅	名鉄 快速特急、特急 約50分		名鉄 東岡崎駅	徒歩 8分	人間環境大学 岡崎キャンパス
大阪	J R 新大阪駅	新幹線 約60分	J R・近鉄 名古屋駅	名鉄 急行 準急 約10分	名鉄 本宿駅	
松本	J R 松本駅	JR中央西線 特急 約120分	名古屋駅	15分 間隔 運行		
四日市より	近鉄・JR 四日市駅	近鉄名古屋本線 JR関西本線 特急約30分			スクールバス3分 (無料)	
東京	J R 東京駅	新幹線ひかり 約90分	J R 豊橋駅	名鉄 急行 約15分	名鉄 本宿駅	
静岡	J R 静岡駅	新幹線こだま 約50分	豊橋駅	30分間隔運行		
浜松より	J R 浜松駅	JR東海道本線 約35分				

※時間は乗車時間の目安です。乗り換え時間は入っていません。

● 入試に関する問い合わせ先 ●

人間環境大学 入試・広報部
〒444-3505 愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

TEL 0564-48-7811

URL <http://www.uhe.ac.jp/> E-mail koho@uhe.ac.jp